

集落での除染作業が始まります

昨年度策定された、会津坂下町除染実施計画により、今年度（平成25年度）から3年間の予定で、集落での除染作業を開始します。

集落での除染作業を進めていくには、町民の皆さまの協力が不可欠です。
スムーズな除染の推進に向け、ご理解とご協力をお願いします。

3年間の予定はどうなっているの？

年度	平成25年	平成26年	平成27年
実施地区	若宮、金上、 広瀬	坂下、八幡	川西、高寺

の予定で実施します。

これは、除染実施計画を策定する際に計測した、線量の測定結果をもとに決定しました。町内で線量が高い地区から順次実施していく計画です。

集落の除染って実際に何をやるの？

皆さんがお住まいになっている集落の空間線量を、年間1ミリシーベルト以下（毎時0.23マイクロシーベルト以下）にするため、宅地、道路、水路などの空間放射線量を測定し、線量が高いところを除染していきます。

住宅の敷地も除染するの？

個人の住宅の敷地も除染を実施します。ただし、実施するためには地権者の同意が必要となります。ご理解とご協力をお願いします。

除染は誰が実施するの？

除染作業は、町が実施主体となり、町及び町が委託した業者が実施します。

除染って実際に何をやるの？

基本的には汚染されている物質の除去になりますが、場所によって除染の方法は変わってきます。実際に除染作業を実施する前には、地権者の方と協議しながら進めていくことになります。

家の屋根や壁はどうするの？

本町は、比較的線量が低い地域です。また、原子力発電所の事故から約2年が経過し、その間の雨や雪などにより、屋根などの表面に付着した放射性物質は雨どいなどの下に移動していると考えられます。このことから、基本的には建物の除染は実施しません。

もちろん、実際に放射線量を測定した結果、基準を超える場合には、除染を実施します。

集落除染の進め方

集落説明会

↓
集落ごとに除染に関する説明会を実施します。



同意書のとりまとめ

↓
地権者から、除染に関する同意をいただきます。

事前打合せ

↓
放射線量の測定に関する日程等を決めさせていただきます。

事前測定

↓
敷地内の放射線量を測定します。

除染方法の決定

↓
放射線量が基準を超えるところがあった場合、その除染方法について個別に協議します。



除染作業の実施

↓
協議内容により除染を実施します。発生した土砂などは仮置場に搬送し保管することとなりますが、一時的に敷地内での保管をお願いする場合がございます。



事後測定

↓
除染を実施した場所の放射線量が低減されているか、再度線量を測定します。

結果のお知らせ

放射線量の測定結果、除染作業を実施した場合はその結果を個別にお知らせします。

▼問い合わせ先

放射能対策室 TEL 84-1527

下水道(公共下水道・農業集落排水施設) への接続をお願いします

会津坂下町では、生活環境の改善及び公共用水域の保全を図るため、公共下水道事業及び農業集落排水施設整備事業、合併処理浄化槽設置整備事業を行っています。

公共下水道、農業集落排水施設の供用開始区域内にお住まいの皆さまは、下水道の役割をご理解いただき、早期の接続をお願いします。

公共下水道事業は、現在坂下東処理区及び坂下中央処理区の管渠整備を実施しております。

【坂下東処理区】

平成25年4月より新たに古坂下、桜木町の一部が供用開始となります。(図面参照)

【坂下中央処理区】

平成25年秋に一部供用開始を予定しております。



※供用開始区域や下水道で不明な点がございましたら、なんでも結構ですでお問い合わせください。

※下水道への接続工事（排水設備工事）は、町指定店（建設業、設備工事店等）にご相談ください。指定店以外は工事ができません。

【問い合わせ先 上下水道班 TEL 84-1531】

聞き書き取材ノート



佐藤順子さんと山口金子さん

小竹会の佐藤順子さんと山口金子さんに中野竹子女史やご家族、小竹会の活動についてお話を伺いました。

佐藤：「八重の桜」の放送が始まったついでが今まであんまり関心のなかった地元でも中野竹子のことも脚光が浴びてよかった。一生懸命PRすんなねな。

Q町の中野竹子女史顕彰の気運はいつ頃からあったのですか？

佐藤：法界寺の穴戸和尚様が最初なのなあ。私が子供のころから中野竹子墓前祭やってましたよ。私が小学校の時、墓前祭に行ったことあるもの。だから、町の人たちは竹子女史が亡くなってからずっと顕彰の気持ちがあったと思う。称える会とか祭りとかずっとやってたんでないかな。

Qそれは法界寺が中心になってやってたんでしょうか？

佐藤：法界寺はもちろんだけど、町の有志がやってたと思うのな。今わかってるのは、ほら橋本の酒屋の斎藤さんのじいちゃんな。（塩屋さんですか？）そう

そう、それにうちの金三郎じいちゃんもやってたな。

竹子のお墓の隣に高い塔があんのな。

それみたら、裏に有志の人たちの名前がかいてあってそこにここのおじんちゃんの名前もあつたな。だから、戦争前から祭りみたいなことやってたと思う。

Q小竹会ができたのは？

山口：小竹会ができたのはかなり後になってからだよな。

佐藤：（資料を見ながら）あ。昭和43年11月だわ。女性有志が集まって竹子女史の忠誠を称えるため小竹会ができたんだって。母体は地区の婦人会が中心になって結成したのな。墓前祭のときは、婦人会長が竹子の追悼文読むことになってんの。

広田さんがずっと会長やっててだいぶ長かったのな。いつから私やったか忘れたけど二代目が私なの。町民の人たちはそのずっと前から墓前で拝んでいたのな。

Q会長は佐藤さんが二代目でその後が山口さんですか？

山口：そうなの私が三代目なの。

Q法界寺にある薙刀や書などは当時から伝わるものなのでしょうか？妹の優子さんから寄贈されたのでしょうか？

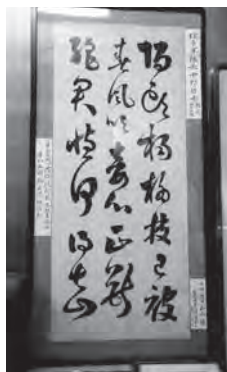
佐藤：優子さんからではないと思う。やっぱり法界寺様や有志の人たちが集めたものだと思うな。

いろいろな本見ると書いてあることがまちまちだけど「幕末・会津藩士銘々伝」で清水理繪さんが竹子のこと書いてんだ

けど、それが一番信用できると思っている。

書く前に、私と山口さんでいろいろ案内して調べたんだよ。竹子が坂下の何処にいたかっていうと、養女になった赤岡大輔の弟の玉木徳五郎の所なの。古坂下の桑原タイヤ屋さんのところなんだけど、清水さんと一緒に桑原さんの所に行った時、竹子のことは聞いてるって言うていた。あそこは私が子供のころは大きい荒物屋だったのな。

その屋敷内の裏の方に徳五郎と竹子は住んでいて沐浴の時、覗かれたことなんかあったんだって。そこから御池田の山ノ内家にも時々出入りしてたの。山ノ内家の今の婆ちゃんとは私と同級なんだけど「時々来ていた」と聞いていると言っていた。山ノ内家には竹子の書があり、そのうち何点かを白虎隊記念館に寄付してんの。



白虎隊から贈られた山ノ内家記念館に寄贈された竹子の書

山ノ内家は旧家だったんだ。白虎隊記念館の早川館長はいつ行っても山ノ内家のことをよく言っているし、みんな元気だよ。なんて気にかけているんだよ。竹子は信心深い人で山ノ内家には竹子が置いて行った5〜6cmくらいの仏像が仏壇にあんだよ。

Q竹子の家族の事は何かわかりますか？

佐藤：竹子のお父さんのことだけど、実家はどこだったかわかんないけど、お父さんの親戚が柳津の滝谷にあったのな。田崎って言うお家。竹子だの優子だの時々行つてたつて書いてあんのな。田崎家には棒術の棒とか書とか遺品残ってるって。

私、たまたま弟と滝谷に行った時、田崎家に寄つてみたんだけど今はみんな亡くなられて親戚の方が住んでらった。でも留守であわんにがったの。私が会長の時、墓前祭に田崎家の人が来らつたことあんの。

そしてお母さんこう子さんの実家は栃木県益子町にあんのな。その土族の家なの、その子孫の人も私会長のころは墓前祭に来てらった。生沼家？

生沼昇さんだったと思う。もう亡くならつたべな。

そして、優子のひ孫になる人が天理市に住んでらんの。これは実際の子孫だからな。高蘭子（こうらんこ）さんて言わんの。今年、墓前祭に来ることになってんのな。

この人は歌人なの。写真あつたな…。美人で歌人で頭のいい人だな。「八重の桜」が放送されてつ時に宣伝した方がいいなと思つて手紙出したのな。そしたら、返事が帰つてきたの。短歌の新聞から高蘭子さんの住所がわかつて手紙出したの。

5月号に続く

明治・大正期の 女子教育

『会津坂下町史 第六巻 資料編Ⅲ
近代・現代(上) 学校文書』より
若宮小学校・中学校(発売中)

日本を代表する陶芸家、板谷波山の妻板谷まる(会津坂下町出身 旧姓鈴木、一八七〇〜一九五八)は、明治二十六年(一八九三)、会津若松に「会津女子職業学校」(会津女学校と共に現葵高等学校の前身)を創立し、主任教諭として、小学校を卒業した女子に裁縫と手芸を教えている。これは、まるが社会福祉事業家の瓜生岩子(喜多方市出身一八二九〜一八九七)の奉仕活動を手伝う中で、岩子から大きな影響を受けたことによるものと推測される。



板谷波山・まる夫妻

一方、当時の喜多方町では既に明治二十一年(一八八八)、小学校高等科を卒業した女子のために裁縫を教える高等補習科が設立されている。当町に裁縫教育のための「坂下町立精華女子補習学校」が小学校に付設されるのは、大正三年

(一九一四)のことである。

当町でも明治十二年(一八七九)以来、学校教育の中に裁縫を教科として推進していたが、実情は、音楽教室との兼用や裁縫用板の不足などで、個人宅での習い事に留まっていた。明治二十年(一八八七)に坂下小学校で開催された「幻燈会」においても、校長は女子教育が進歩していないことを認めている。

この幻燈会は全国で行われており、スライド映写機で絵を写し出しながら、教育の必要性を語り聞かせる集会であった。娯楽も兼ねており大勢の人々が集まっている。人々は「教育」について感じるところがあるものの、大きな動きにはならなかったようである。よって、国は明治二十六年(一八九三)に女子の就学促進のため、小学校に裁縫科を奨励することとなる。

ところで、なぜ就学促進に裁縫なのかの理由としては、日常生活に必要な裁縫を教科にすることで、保護者への説得がしやすくなるとの配慮からである。この背景には、江戸時代末期の一八六〇年に日米修好通商条約の確証書を手渡すため、勝海舟一行が米国を訪問した時の体験があったろう。米国社会を「見物」しながら、日本人の心を捉えたのは、女性が大切にされているということだった(玉虫佐太夫「航米日録より」)。明治四年(一八七一)に欧米使節団を派遣して先進国の実情を「調査」する段になると、女性を含む四十三名の留学生を同行させてい

る。この後、日本は米国式の公立小・中学校制度を採用する。裁縫教育を呼び水として、全体の識字率を向上させ、広く興業を活発にして国を富ませ、それで軍備を整える。

また、機能性に優れた洋服も取り入れる。そして、先進国の仲間入りをし、対等な外交を展開する。明治二十年(一八八七)に描かれた浮世絵「貴女裁縫之図」には、ドレス風の仕事着で洋服を仕立てる六人の女性が描かれ、一人はミシンを使っている。ミシンは今のパソコンに匹敵した。読み書き計算の外、裁縫ができ、ミシンを操れる豊富な人材は、国力の基になる。明治末から大正にかけての繊維工業の比類ない発達は、平均年齢十七歳の女性達に支えられていた。

大正八年(一九一九)の当町では、「坂下実科高等女学校」が小学校に付設される。この女学校は、小学校高等科の女子を編入し、正課の外、裁縫・手芸を教えた。当時の小学校の



大正元年 私立坂下講学堂卒業生



大正15年 私立坂下幼稚園

児童は、男三百五十七人、女三百二十六人の計六百八十三人で、就学率は百%に近かった(当時各地区とも同率である)。ここを卒業した女子の進路は不明だが、織物業を営む町内最大の「吉川機業工場」に勤めた者もいただろう。大正二十年(一九二〇)の同工場には、十九名の女性が働き、その内十五名は十五歳以上二十歳未満であった。因みに、当時の就業時間は約十時間が普通であった。

その他、明治三十六年(一九〇三)に茂原次郎が創立した「私立坂下講学堂」は、男女を問わず門戸を開き、卒業して准教員検定試験に合格すれば、小学校の先生になれる学校であった。大正四年(一九一五)に閉校するが、その間七百余名の卒業生を送り出す。また、同じ明治三十六年に茂原が創立した「私立坂下幼稚園」には、保育に三人の女性が採用されていた。これは県下でも早い時期の開園であった。教師免状を持つ茂原は三年間程、福島民友新聞社の記者を勤めたことがあり、時勢に明るかったに違いない。それ故、町内の有識者に適切な助言ができ、当町初の女子補習学校設立にも貢献したと推測される。

国を挙げての女子教育への取組みは識字率の向上につながり、アジアで初めて産業革命を経験させた始まりとも言えるだろう。

▼問い合わせ先

町史編さん室 ☎ 83・2234

ばんげの味が育てる その40 おいしい楽しい健やかライフ



～平成24年度 広瀬小学校のとりくみ（PTAより）～

平成24年度 広瀬小学校PTAでは、食育推進地域の「体験活動を通して学ぶ取り組み」の活動として、1学年行事において「親子でおやつ作りにチャレンジ」に取り組みました。材料は子どもたちが生活科で育てたサツマイモです。子どもたちが授業で苗を植え、ワラ寄せや草むしり、肥料をまき、収穫したサツマイモです。このおやつ作りでは、親は手を出しません。子どもたちがすべての作業をします。包丁で切る、皮をむく、つぶして混ぜる、そしておいしいサツマイモの「ケーキと茶きんしほり」が出来上がりました。この取り組みでは、子どもたちに料理を体験させることで「食べることに興味を持つ」、「家庭でも親子で料理作りができる」というねらいがあります。



このほか、広瀬小学校では学校給食センター二瓶栄養教諭による「バランスの良い朝食の取り方」についての授業参観などを通して、児童と保護者それぞれが「食事の栄養、効果」に関する共通理解を深めることができました。



3月4日 3年生授業参観より



☆☆☆4月19日（食イクの日）手作りおやつ☆☆☆

そば芋だんご



<材料（4人分）>

そば粉……………1/2カップ
小麦粉……………1/2カップ
さつまいも……………400g
砂糖……………80g
塩……………小さじ1/2
バター……………小さじ1
揚げ油・粉砂糖……………適量

<作り方>

- ① さつまいもは厚めに皮をむき輪切りにし30分くらいあく抜きをする。
- ② ①を柔らかく茹で、熱いうちに裏ごしをする。
- ③ ②の中に砂糖、塩、そば粉、小麦粉、バターを加え、手でよく混ぜ、直径2cm位のだんご状にしっかり丸める。（まとまらない時には牛乳を少量加える。）
- ④ 揚げ油（170℃くらい）でからりと揚げる。
- ⑤ 揚げたら熱いうちに粉砂糖を絡める。



図書室だより Vol.34

中央公民館図書室 TEL 83-3010 (定休日: 第2火曜日)



《4月のおすすめ本・新着本の紹介》

厳しかった冬もようやく終わりを告げ、やわらかな春の日差しが感じられるようになりました。入園・入学や桜の開花など、4月は新しい喜びにあふれる季節ですね。

図書室にも、新しい本がたくさん入っています！今月はその中から4冊をご紹介します。

一般向け	ふるさと文学さんぽ 福島	一般向け	清らにたかく：ハンサム・ガール；2：維新の新島八重
	澤正宏/監修 大和書房 (2012年7月出版)		松尾しより/著 双葉社 (2013年1月出版)
分類番号 L918.6	ジャンル 郷土の文学集	分類番号 LC	ジャンル 郷土のコミック
目に見える景色は移り変わっても、ふるさとの風景は記憶の中に残ります。文豪から現代作家まで、都道府県ごとにゆかりの文学作品を集めたアンソロジー集。福島県編は、高村光太郎『あどけない話』、井上靖『小磐梯』、椎名誠『会津街道血ケムリ宿』など21編を収録。文学作品に描かれた「ふくしま」をさんぽしませんか。		月刊誌『JOURすてきな主婦たち』の連載をまとめたコミックの第2巻では、会津戦争後の八重の姿を描きます。愛する会津を守るため戦い敗れ、心身ともに傷ついた八重は、兄・覚馬のいる京都で暮らし始めます。そこで出会ったのが、日本初のキリスト教精神に基づいた私立大学設立を目指す、運命の人・新島襄でした…。	
子ども向け	ほわほわさくら	子ども向け	すみれちゃんは一年生 (すみれちゃんクロニクル；2)
	ひがしなおこ/さく きうちたつろう/え くもん出版 (2010年2月出版)		石井睦美/作 黒井健/絵 岩崎書店 (2012年11月出版)
分類番号 EB	ジャンル 赤ちゃん・幼児向け絵本	分類番号 K913A	ジャンル 日本のお話 (低学年向け)
春のことを目をとじて考えてみましょう。空気がほんわりあたたかくなって、芽が出て、花が咲いて…。想像すると、うれしくなります。春の主役は、なんといっても桜。桜の花びらが、ほわほわ、ふわん、ふるる、ほろろん…。やわらかなリズムも春らしい絵本です。		おしゃれでおしゃまなすみれちゃんは、一年生になりました。もちろん、ランドセルはすみれ色。幼稚園からのなかよし三人組、あやかちゃんとまりちゃんともいっしょです。大きなおねえさんになって、うれしくてしかたがないすみれちゃんですが、ひとつ悩みの種があって…。	

貸出袋 (ライフライプバッグ) をご活用ください

中央公民館図書室では、貸出用の手提げ袋をご用意しております。
お気軽にご活用ください。

